

な ならしの ら た はたらく く

～夢に向かって共に働く願いを込めて～

アビリンピックで技能を競い評価されることで、今後の仕事の糧になる

今号は、全国障がい者技能競技大会、愛称『アビリンピック』についてご紹介します。

アビリティとオリンピックを合わせて『アビリンピック』

障がいのある方々が、日頃培った技能を競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに、企業や社会一般の人々に障がいのある方々に対する理解と認識を深めてもらい、その雇用の促進を図ることを目的として開催されています。※技能競技は 22 種目あり、その中のビルクリーニング部門では、基本動作のゴミ処理、掃き、拭き作業を効率的に行います。掃除機などの資機材の適切な取り扱い、ゴミの取り残しや拭きムラがない確実な清掃技術、サービス業としてのマナー、作業の効率性・安全性などがポイントになります。



ビルクリーニング部門に参加された習志野市袖ヶ浦在住の齋藤広夢（さいとうひろむ）さんにお話を伺いました。齋藤さんは八千代特別支援学校卒業後 3 年半、さくらサービス株式会社に勤務しながらアビリンピックでも大変優秀な成績を収めています。

『私の目標は清掃のプロになって、お客様に喜んでもらうことです！』

こう笑顔で語る齋藤さんの職場を訪問しました。とてもきれいな建物でまだ新しいのかと思っていると驚き！なんと築 40 年の建物！ここまできれいに保っている清掃の秘訣を伺いました。清掃の心得は『普段やらないところまできれいにし、お客さまに喜んでいただく』こと。清掃のモットーは『①目でみる。②手でみる。③心でみる。』ことだそうです。このことを実践している齋藤さんは、いつも使っている方やお客さまに「ありがとう」と言ってもらえることがとてもうれしく、やりがいを感じるそうです。



日頃培った技術をアビリンピックへ！



初めはスキルアップのため、モチベーションを持ってもらうために参加していましたが、さらなる効果が生まれていきます。メダルをもらう、評価を受ける達成感。参加してよかったという満足感。先輩たちが頑張るから、後輩の自分も頑張ろう！次は自分の番だ！という期待感。大会に出る大変さを知り、仲間同士でフォローしたり励ましあったりする連帯感。自然と協調性が生まれる職場環境。齋藤さんも『練習は大変でしたがたのしかったです。』と笑顔で話してくれました。プライベートも散歩、ゲーム、キャラクター系など好きなことがたくさんあり、仕事もプライベートもとても充実しているそうです。

交通安全推進隊が活躍しています！

済生会習志野病院の近くに船橋夏見特別支援学校へ通う子どもたちの送迎バス用のバス停があります。バス停といっても停留所の表示があるわけではないので、以前は朝のお迎えの時間に工事車両の停車が多く、子どもを乗せた車を停める場所に困る毎日が続いていました。

そんななか、地域のボランティアさんのご協力により、朝バス停にきていただき、送迎バスや親たちが停車する車の位置に停まっている工事車両に声をかけていただけるようになりました。

その結果、今では送迎バスの近くに車を止められるようになり、大変助かっています。

身体の不自由な子どもも成長し大きくなっていくので、抱っこしてバスに乗せるのも大変になっていくなか、本当に助かりました。

地域の方に力を貸していただけたことに、心から感謝しています。本当にありがとうございます。

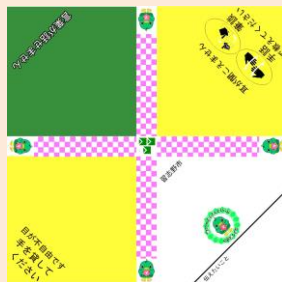
船橋夏見特別支援学校保護者 中村 陽子



※ならともでは障がいのある子どものスクールバスの乗降の見守りをする「交通安全推進隊」の募集をしています。お手伝いいただける方はならとも事務局（習志野市障がい福祉課）までご連絡ください。

ぶりっじ

～福祉と労働をつなぐ
掲示板～



障がい者用

「災害時支援・みまもり」スカーフ
を作成しました！

災害時に障がい者が周囲から必要な支援や理解を得やすくするために本市オリジナルスカーフを作成しました。外見では障がいのあることがわかりづらい方でも、着用することで、障がいの種類や支援してほしいことを知らせるような工夫がしてあります。

スカーフを着用している人を見かけたら、その人に合わせた支援をお願いします。また、落ち着きがなくなるなど避難所での生活が困難な人もいます。皆様のご理解、ご協力ををお願いします。



【お問い合わせ】障がい福祉課



市民のつどい



福祉ふれあいまつりに
“ならとも”も参加しました

10月28日(土曜日)に習志野市役所新庁舎にて『福祉ふれあいまつり』が開催されました。障がいのある人もない人も共に住みやすいまちを目指し、障がいの正しい知識と理解を深めることを目的として、ならともでは『市民のつどい広場』を設け、その中で飲食物・バザー品の販売や、ニュースポーツの体験・展示（事業所の活動紹介等）が行われました。

ナラシド♪の限定缶バッチがもらえるスタンプラリーも大好評でした。

福祉ふれあいまつり全体としては、ステージイベントや各団体の販売など、とても賑わっていました。

【お問い合わせ】 習志野市障がい者地域共生協議会（通称：ならとも）

〈事務局〉 習志野市 障がい福祉課 習志野市鷺沼2丁目1番1号

電話：047(453)9206 FAX：047(453)9309

ならたく 習志野

検索

